



平成 23 年 10 月 17 日

各 位

会 社 名 ハウス食品株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 浦上 博史  
 (コード番号2810 東証・大証第一部)  
 問合せ先 広報・IR室長 大澤 善行  
 (TEL. 03-5211-6039)

## 業績予想の修正および配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 23 年 5 月 10 日に公表した業績予想および配当予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 業績予想の修正について

(1) 平成 24 年 3 月期第 2 四半期 (累計) 連結業績予想数値の修正 (平成 23 年 4 月 1 日～平成 23 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	109,000	6,000	6,600	3,800	35.59
今回修正予想 (B)	109,350	7,950	8,350	4,800	44.96
増減額 (B - A)	350	1,950	1,750	1,000	—
増減率 (%)	0.3	32.5	26.5	26.3	—
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 23 年 3 月期第 2 四半期)	109,573	5,842	6,241	3,080	28.06

(2) 平成 24 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正 (平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	217,000	13,000	14,300	8,400	78.68
今回修正予想 (B)	216,000	15,000	16,200	9,500	88.98
増減額 (B - A)	▲1,000	2,000	1,900	1,100	—
増減率 (%)	▲0.5	15.4	13.3	13.1	—
(ご参考) 前期実績 (平成 23 年 3 月期)	216,713	12,069	13,031	5,252	48.40

## (3) 平成24年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	75,000	5,900	3,300	30.91
今回修正予想 (B)	75,150	7,500	4,400	41.21
増減額 (B - A)	150	1,600	1,100	—
増減率 (%)	0.2	27.1	33.3	—
(ご参考) 前期第2四半期実績 (平成23年3月期第2四半期)	75,933	7,158	4,172	38.01

## (4) 平成24年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	154,000	13,500	8,000	74.93
今回修正予想 (B)	153,000	15,300	9,200	86.17
増減額 (B - A)	▲1,000	1,800	1,200	—
増減率 (%)	▲0.6	13.3	15.0	—
(ご参考) 前期実績 (平成23年3月期)	155,136	15,536	8,107	74.71

## (5) 修正の理由

当第2四半期累計期間の業績予想につきましては、売上面では、東日本大震災以降の内食回帰傾向がフォローに働き、カレー等の主力製品が堅調に推移したことなどから、前回予想を上回る見込みです。一方利益面では、主力製品が堅調であったことや引き続きコストダウンに取り組んだことなどから、前回予想を上回る見込みのため、上記のとおり修正いたします。

通期の業績予想につきましては、生活防衛意識の高まりによる厳しい消費環境が予想されることから、売上高は前回予想を若干下回る見込みです。一方利益面では、原材料価格の上昇等が予想されますが、第2四半期累計期間の業績見通しを踏まえ見直した結果、前回予想を上回る見込みのため、上記のとおり修正いたします。

## 2. 配当予想の修正について

## (1) 修正の内容

	年間配当金		
	第2四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想(平成23年5月10日発表)	11.00	11.00	22.00
今回修正予想	13.00	15.00	28.00
当期実績	—	—	—
前期(平成23年3月期)実績	11.00	11.00	22.00

## (2) 修正の理由

当社は、株主のみなさまへの利益還元を経営上の最重要課題の一つとして位置付け、連結配当性向30%以上を基準とした安定的な配当を継続することを基本方針としております。

当期につきましては、業績予想が当初の予想を上回る見込みとなりましたので、配当性向等を勘案し、第2四半期末の1株当たりの配当予想を前回予想から2円増配の13円、期末の1株当たりの配当予想を前回予想から4円増配の15円に修正いたします。

この結果、1株当たり年間配当予想は、前回予想から6円増配の28円となる予定であります。

(注) 本資料における上記の予想を含む記述は、発表日現在に入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績・結果は予想数値あるいは見通しと異なる場合があります。

以上